

印西市長選挙 事前審査 両者の蜜月ぶり深く

板倉市長の代理に海老原議長が出席



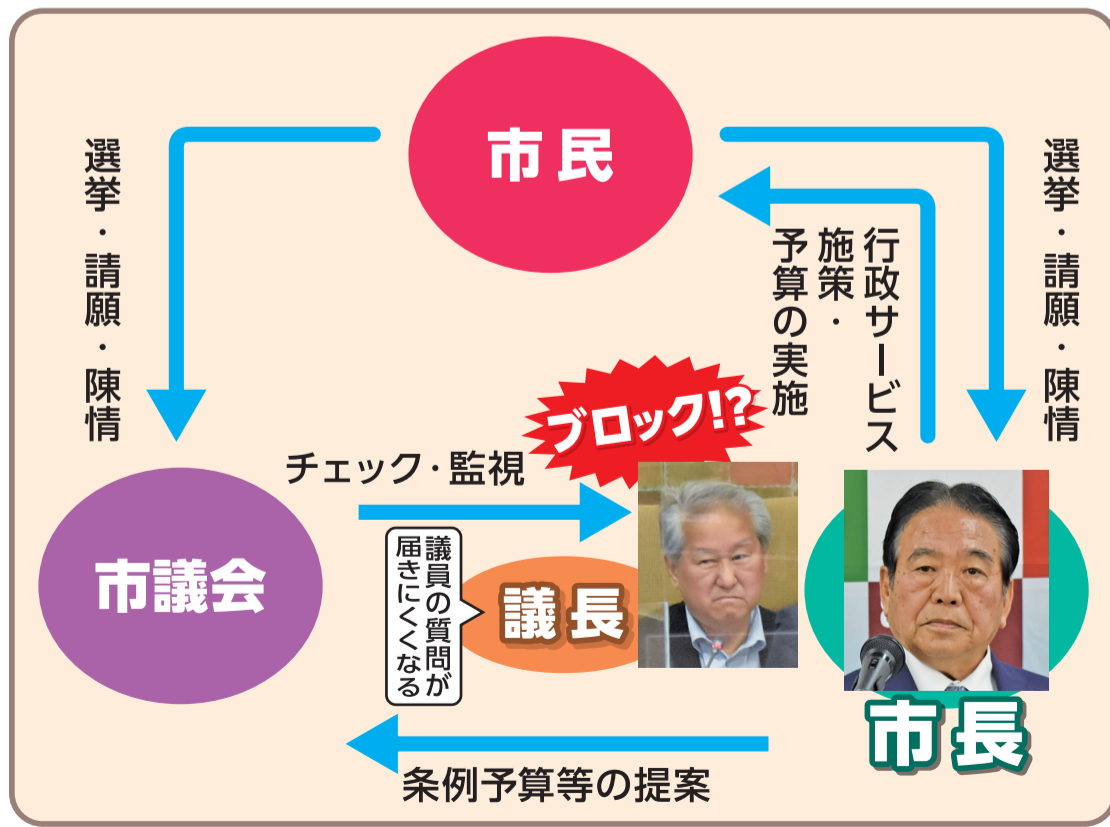
3	大崎 雄介	印西市高花			
4	板倉 正直	印西市新別所		海老原 一	印西市
5	藤代 建吾	印西市山田			
6	松平 有美	印西市新島			

この受付簿は、マスコミや市民等から問い合わせがあった場合、このまま提供させていただきます。

印西市長選挙の立候補届出書類事前審査の出席者名簿で、板倉正直氏陣営の出席者欄に名を連ねる海老原一・市議会議長

「スポーツ健康フェス2023」での新体操チームを視察の際に、新体操のリボンを手にする海老原一・市議会議長(右)と、大笑いする板倉正直市長=2023年10月9日

7月14日告示、7月21日投票の7月21日投票の事前審査が6月24日に行われ、現職1人、新人5人の計6陣営が出席した。このうち、現職市長の板倉正直氏(77)の陣営は、板倉氏を支持する海老原一市議会議長が代理として出席。板倉氏と現職議長の海老原氏



つけられた。市議会議長は市議会の秩序を維持し、公正に市議会を運営する役割を担う。しかし、市長選で市議会議長が特定候補者を積極的に応援することは、上野の判断において影響を受け、可能性があり、議会運営での中立性や公正性に疑念が生じる恐れがある。

また市議会議長は特別職地方公務員であり、単に慣例で肩書を使用することや、純粋に個人的なもの以外に「公職選挙法」が禁じる「公務員」の地位利用による選挙運動に該当する恐れがあり、避けなければならない。現職議長には慎重な判断が求められる。